



早生で製粉歩留と製めん性の優れた硬質小麦新品種

あおばの恋

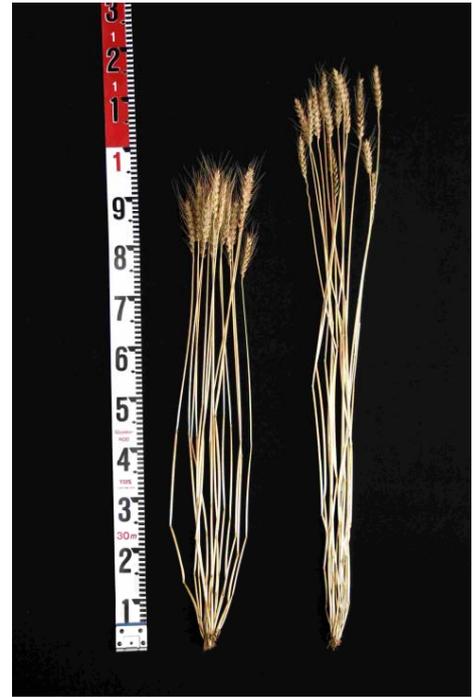
“Aobanokoi”, A New Noodle-Quality Wheat Cultivar

国産小麦の主な用途はめん(うどん)ですが、より高い加工適性(製粉性、めんの色および食感)の優れた品種が求められています。「あおばの恋」は東北南部および関東以西の平坦地向きの、めん用小麦新品種です。

「あおばの恋」の品質特性

- 「あおばの恋」は、「シラネコムギ」よりも、めんの色と食感が優れ、やや低アミロースのため、食感(かたさ、もちもち感、滑らかさ)がすぐれています。また、硬質で製粉歩留まりが高いという特徴があります。

	めんの評価点数				製粉歩留 (%)
	めん色	外観	食感	味	
あおばの恋	16.8	11.1	38.6	10.2	70.1
シラネコムギ	14.0	10.5	35.0	10.5	67.5



左:あおばの恋. 右:農林61号.

「あおばの恋」の栽培特性

- つくば市では「農林61号」より4日程度、宮城県においては「シラネコムギ」より4日程度早生です。
- 縞萎縮病抵抗性です。
- 宮城県において晩播大豆との組合せによる作付け体系で有望視されています。

	成熟期 (月日)	収量 (kg/a)
あおばの恋	6月25日	62.8
シラネコムギ	6月29日	61.7

名前の由来

- 「あおば」は収穫の夏をイメージし、「恋」は消費者に好かれることを願いました。

農研機構 作物研究所 麦研究領域

問い合わせ先:企画管理室 tel:029-838-8260

E-mail: www-nics@naro.affrc.go.jp http://www.naro.affrc.go.jp/nics/index.html

2008-III 1